

地域に、お客様に、従業員に、 「笑顔」を供給し続ける会社

VOL.
01



— 変化はチャンス。共に歩む仲間を募集。

立石宗一郎

株式会社立石コーポレーション
代表取締役社長

変化を恐れず、 次のステージへ

私たちは1951年に設立し、塩尻市を中心にガソリンスタンドを県内8カ所に広げる立石コーポレーションです。近年、クルマのエネルギーを、ガソリンから電気とする大転換が求められているなか、ガソリンスタンドを主力とする当社も、事業変革が求められています。

私たちはこの状況において「変化はチャンス」と捉えます。2年前よりカーライフサポートのほかフィットネスジム、コインランドリー、パン屋など、生活に欠かせないライフスタイル事業の展開を新しくスタートいたしました。

時流に乗って 変化してきた歴史

弊社の前身は、大正時代に創業した立石薬局。まだ道に馬車が走る頃「これからクルマがもっと走る時代になる」と未来を見据えて、石油事業部が立ち上げられました。その後ガソリンスタンドとして独立した弊社は、セルフスタンドや自動洗車機をいち早く取り入れて、時代の変化とともに拡大してきました。創業当時を知る方の中には、今の姿に驚く方も少なくありません。

独立から71年の間、成長を続けられたのは、まさに「変化は

エネルギー転換が求められる今、チャンス の 時期

「チャンス」と捉えて、恐れずに前進したから。そして、地域の皆さまに受け入れていただいたおかげだと思っております。

新事業スタートの タイミング

エネルギー事情が変わっても、私たちがお届けするタイヤ、車検・洗車などのカーサポートはこれまで通り続きます。それでも当社の歴史上、一番の変化が求められている今は、新事業に挑戦する一番のタイミングです。弊社のスタンドに訪れるお客さまは、月に延べ20万人ほど。このご縁を生かして、今後は電気自動車にかかわる、より大きなマーケット参入も視野に入れてまいります。

これからも変化を恐れず、新事業でも地域に寄り添える会社であり続けたいと願う私たちの想いに、共感していただける方のご応募をお待ちしております。



「ユメックスビル」(塩尻市大門桔梗ヶ原)はジム、パン屋などが入る複合施設

▶ 次回掲載は5月31日



34歳。塩尻市大門幸町生まれ。海外で飲食事業の立ち上げなどに携わる。帰国後、昭和シェル石油を経て2018年入社。2020年より現職。